

児童養護施設とは

児童福祉法に定められた児童福祉施設の一つです。保護者の不在、虐待、入院、離婚等、家庭における養護が困難で保護を必要としている2歳から概ね18歳までの児童が生活しています。

理念

いかなる状況においても慈愛の心を持ち、子どもたちの仏性を育みます

基本方針

- 1 仏教がさす「人みな仏の子」の精神に立って児童の基本的人権を守り、あたたかく家庭的な環境で育まれるよう支援します。
- 2 ひとりひとりがかけがえない人生を自らの手で選択し、創造出来るよう支援します。
- 3 私たちは慈愛と信頼に基づいた生活の中で、心理的、社会的困難を乗り越え、仲間を思いやる人に成長できるよう支援します。

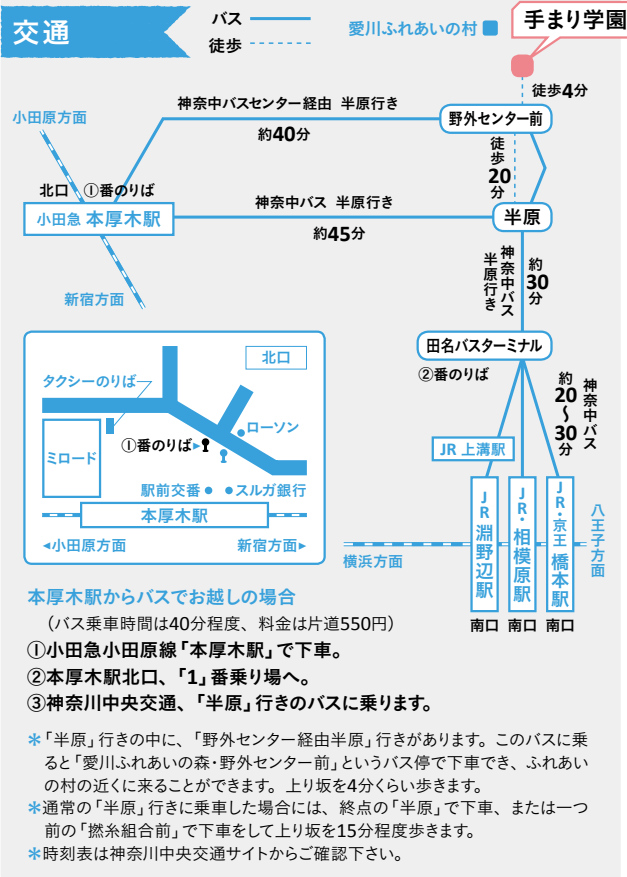
手まり学園三則

- 一、きちんとはきものをそろえ
- 二、明るくごあいさつをして
- 三、きれいに掃除をしよう

施設概要

施設名称	手まり学園
経営主体	社会福祉法人 輝雲会 理事長 藤木隆宣
事業種別	児童福祉法による児童養護施設
施設	50名定員
	土地面積 6320.98㎡
	建物面積 1577.92㎡
HP	http://www.temarigakuen.org/

交通



手まり学園への御支援を！

手まり学園卒園後のアフターケアや、ボールを使って遊べる運動場の建設を目指して、皆様の寄付金を募っております。皆様の温かいご支援を、心よりお願い申し上げます。

銀行口座	横浜銀行 愛川支店
口座番号	普通 1596472
名義	社会福祉法人 輝雲会
	手まり学園 理事長 藤木隆宣

*社会福祉法人に寄付しますと確定申告の際、寄付金控除が受けられます。控除額は寄付金から2千円差し引いた額です。



kiunkai
社会福祉法人 輝雲会
手まり学園

〒243-0307 神奈川県愛甲郡愛川町半原3715
TEL | 046-210-4461 FAX | 046-265-0008
Email | temari2141@lion.ocn.ne.jp

手まり学園を運営する法人について

社会福祉法人 輝雲会(きうんかい)

▶創設

前理事長、藤木彰隆・八重子夫妻が昭和27年福井県越前町に臥牛院本堂を開放して保育園を始める。以来、60数年にわたって保育園を運営。
現理事長 藤木隆宣 現園長藤木宏子夫妻により平成21年4月に手まり学園開設

法人本部

〒916-0223 福井県丹生郡越前町下河原5-7
電話 | 0778-36-0251 FAX | 0778-36-0311

法人沿革

昭和27年	福井県丹生郡織田町で保育園を開園
昭和28年	福井県から認可
平成2年	社会福祉法人たいら保育園 認可
平成7年	園舎を移転新築
平成14年	開園50周年
平成18年	社会福祉法人輝雲会 認可
平成21年	神奈川県愛甲郡愛川町で児童養護施設「手まり学園」開園
平成24年	たいら保育園開園60周年
平成27年	神奈川県相模原市南区であおいそら保育園開園

手まり学園

〒243-0307 神奈川県愛甲郡愛川町半原3715
電話 | 046-210-4461 FAX | 046-265-0008

▶「手まり学園」名称について

曹洞宗の禅僧、良寛様にちなんで名付けました。村の子どもたちと無心に惜しみなく手まりで遊んだ良寛様のお姿に慈しみの心を見出し、手まり学園としました。



この里に手まりつきつ子どもらと遊ぶ春日は暮れずともよし

手まり学園の生活

定員50名、6つの小舎に7〜8名ずつ分かれて生活しています。児童構成は基本的に男女混合、縦割りです。小さな単位で生活することで、子ども達が安心して暮らせる環境作りを目指しています。子どもたちは地域の学校に通います。



ユニット



園庭にて

▶主な年間行事

4月	花まつり(降誕会)
5月	BBQ
6月	卓球大会
7〜8月	キャンプ
9〜10月	手まりパーティー
11月	駅伝
12月	成道会 餅つき クリスマス 子ども納会
1月	マラソン大会
2月	涅槃会
3月	卒業を祝う会

キャンプ



卒業を祝う会



手まりパーティー

学習

手まり学園では公文式を取り入れて、小学生は全員、毎日教材に取り組みます。中学生以上は学習塾を利用して学力の向上を目指しています。

健康

嘱託小児科医による定期健診や、心理士による心のケアを行っています。

食育

手作りの温かい食事を各ホームでいただきます。各ホームでメニューを決め、買出しから調理まで行う日もあります。季節にちなんだ手仕事(梅ジュース、みそ、干し柿作り等)も子どもと一緒にいきます。手作りおやつの日もあります。



梅ジュース作り

教室

日本舞踊、英語教室、ギター教室、書道、ダンス等様々な文化教室を園内で開いています。



くもん教室

進路

高校卒業後は多くの児童が就職や進学し、自立生活を送ります。進学に関しては様々な就学助成制度を利用し、高校在学中からアルバイトで資金を貯めて大学・専門学校に通います。

かながわフレンドホーム

家庭生活を経験することの少ない児童は神奈川県のかながわフレンドホーム制度を利用して週末や長期休みなどに一般家庭での生活を経験することが出来ます。

個別ボランティア

園独自のボランティアです。1対1でボランティアさんと一緒に外出したりお家で過ごして園外での様々な経験をすることができます。